

連携

第70号

病院の理念

わたしたちは、患者さまを第一に考え、いのちを大切にす最善の医療を行い、地域に貢献します

基本方針

わたしたちは、患者さまのことを考え、いのちを大切にします

1. 市民から信頼される、安全な医療を行います
2. 良質な医療を行うために、つねに新しい知識と技術を身につけるように努めます
3. 地域のニーズに合った医療を提供することで、地域に貢献できる病院をめざします
4. 地域の医療の中心として、ほかの医療機関との連携に努めます



令和元年

院長 中鉢 誠司

循環器呼吸器病センターの移管もこの3月で無事終了しました。循環器内科、呼吸器内科の開設に続き、4月から結核病棟を開設しました。病院本館の東側に感染制御センターができ、2階を結核病棟として29床で運用しており、現在10人前後の結核患者さんが入院しています。一方1階には研修室や講義室と第2CT室を完備しています。普段のCT予約の混雑をいくらかでも解消できればと思っています。また東北大学大学院医学系研究科の連携講座として、臨床呼吸器・感染症学講座も開設しています。今後、たくさんの著明な講師の方に来ていただき、感染症に関する講演会を開催予定ですのでぜひお集まりいただければと思います。秋からは診療所の先生方にもお世話になっている東北医科薬科大学の学生に対する結核診療の研修も始まる予定になっています。今後とも引き続き診療所実習を宜しく願いいたします。地域包括ケアシステムの構築が叫ばれてから久しくなりますが、ゴールがどこにあるのか良く見えません。在宅

医療を推進するといっても診療側も人手不足で増える様子はありませんし、自宅での介護と看取りに対応できる家はそう多くはないイメージです。施設での介護と看取りでも良いと思いますが、現状は病院に搬送されて最期を迎える方も多いです。個々の患者さんの希望に沿って対応するのは可能かもしれませんが、システムとして構築するには圧倒的に人材が不足していると感じます。栗原市は疾病予防や公衆衛生に関しても市や保健所が頑張っていますし、介護に関してもさまざまな職種の方が連携しており、他の地域と比べてもうまくいっているような気がします。その中で連携の弱い部分や問題点を抽出し、新たなシステムを作るのではなく現状の連携を拡張して対応していくのが良いのかなと思っています。栗原市の場合は数年で高齢者人口は減少に転じますが、少子化による働き手不足はもう始まっています。そんな時こそ連携がより重要になってきます。元号も令和となり新しい時代が始まりました。今年度も宜しく願いします。



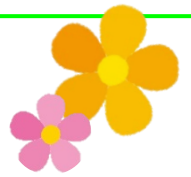
新規採用医師紹介

平成31年4月1日付けで採用となりました先生方です。
どうぞよろしくお願い致します。



感染制御センター長
平潟 洋一 (ひらかた よういち)

結核病棟の移転に伴い、県立循環器・呼吸器病センターより赴任しました。
結核病棟の管理および院内の各種感染症の医療に貢献できるようがんばります。



放射線科医長
平出 智道 (ひらいで ともみち)

4月より放射線科医として赴任しました。3月までは循環器・呼吸器病センターにおりました。いままで同様に東北の医療に貢献していきたいと考えております。



内科副医長
宮野 峻輔 (みやの しゅんすけ)

はじめまして、今年度より赴任致しました。宮野峻輔です。以前より出身地栗原で働きたいと考えていました。ずっと小児科医として働いてきましたが、今年度より内科も診療します。よろしくお祈り致します。



内科医員
鈴木 亭子 (すずき ていこ)

仙台医療センターで3年間勤務し、現在4年目です。まだまだ至らない点が多いと思いますが、内科医として栗原市の医療に貢献できるように頑張りたいと思いますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。

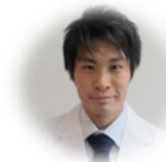


整形外科医員
木村 礼 (きむら れい)

4月より赴任しました。栗原市の医療に貢献できるよう、精一杯働かせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。



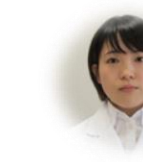
臨床研修医紹介



本多 昶善 (ほんた たけよし)

こんにちは。今年度より初期研修医として働かせていただきます。本多昶善と申します。

出身は宮城県川崎町で、大学は聖マリアンナ医科大学を卒業してきました。スポーツを見たり、実際に体を動かしたりすることが好きなので、何かありましたら誘っていただけると嬉しいです。ご迷惑をおかけすることも多いとは思いますが、何卒よろしくお願い致します。



田中 絹子 (たなか きぬこ)

本年度より初期研修医として勤務させていただくことになりました、田中絹子です。まだまだ未熟ではありますが、皆様のお力になれるよう頑張ってお祈り致します。どうぞよろしくお願い致します。



李 智祥 (り ともよし)

初めまして、初期研修医として本年度から当院で勤務する李智祥です。生まれは石巻で、仙台で育ちました。大学は大阪医科大学ですが、卒業と同時に宮城に戻ってきました。栗原には今まで一度も訪れたことがなく、4月初めに雪が降り、改めて大阪とは違うと実感しました。右も左も分からず、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、ご指導の程どうぞよろしくお願い致します。



大野 創一朗 (おおの そういちろう)

この度、初期研修医としてお世話になる大野創一朗と申します。出身は仙台市で福島県立医科大学を経て参りました。栗原という新たな土地で皆様と働くことに緊張を感じるとともに楽しみでもあります。不慣れな中で知識や手技など、ご迷惑をおかけすることがおおいと思いますが、ご指導のほどよろしくお願い致します。精一杯元気に業務に臨みたいと思いますので、どうぞ気軽に声をかけて頂ければ嬉しいです。



古河 宏暁 (ふるかわ ひろあき)

初期研修医としてお世話になります古河宏暁です。仙台市出身で仙台育英学園高校→東北大学卒です。志望科は現在のところ外科、外科系ですが、多くの診療科を回り、各科の分野で興味の引かれるものをたくさん見つけていきたいと思っております。2年間、よろしくお願い致します。



平成31年3月31日付け 退職者

内科医員 柚木 敬仁 皮膚科医長 武内 出穂
 整形外科医員 藤盛 理子 臨床研修医 岡田 将平



大変お世話になりました

感染制御センター（2階東病棟）

平成31年4月1日より、結核医療機能を担う感染制御センターが
 始動しました。

感染制御センター長：平潟 洋一
 2東看護師長：渡辺 明美
 看護師：17名

施設内設備
 結核 28床 感染症 1床
 講義室、研修室、第2X線CT室、
 医師室、読影室 他



学会・研修会・論文発表

- ☆第45回日本心血管インターベンション治療学会東北地方会 2019.2.2 仙台国際センター
 Perfusion balloon catheter (Ryusei)は蛇行血管に対する distal protection として有効である
 栗原市立栗原中央病院 循環器内科 尾形 剛、矢作 浩一、平本 哲也
- ☆第11回植込みデバイス関連冬季大会 2019.2.14~16 品川プリンスホテル
 CTガイド下穿刺法（造影剤不使用）でのペースメーカー植込み手技の検討
 矢作 浩一 栗原市立栗原中央病院循環器内科
- ☆第53回宮城県栄養士研究大会 2019.2.17 宮城県建設会館
 継続栄養指導ができ体重コントロールができた症例報告
 栗原中央病院 栄養管理室 石川 智恵、伊藤 義博
- ☆日本放射線技術学会 第16回東北支部セミナー 「デジタル画像の入口から出口まで」
 「デジタル画像の総まとめ」レビューセミナー 2019.1.26 東北大学病院 東4階病棟第5会議室
 「MRIにおけるSNR」
 栗原中央病院 放射線科 吉田 礼
- ☆茨城MR技術研究会 2019.2.2 水戸協同病院
 「パルスシーケンスと臨床」
 放射線科 吉田 礼
- ☆第2回東北 Advanced MR Forum 2019.2.9 東北大学医学部 臨床大講堂
 「空間分解能」
 放射線科 吉田 礼
- ☆第75回日本放射線技術学会総会学術大会 2019.4.11~14 パシフィコ横浜
 Method for Making Simple MRI Phantom Using Super Absorbency Substance
 Wataru Kawamata(1,2) Rei yoshida(2,3) Yshio Machida(2)
 1)Kaduno Kousei Hospital
 2)Tohoku University Graduate School of Medicine
 3)kurihara Central Hospital

Imaging(MR)Brain:ASL,fMRI
 画像(MR)脳:ASL・fMRI 座長:吉田 礼、赤塚吉絃

平成30年度下半期 診療状況報告



◎救急医療状況()内及び時間内患者数は救急車搬入数

(単位:人)

区分	外来		入院		時間外計	時間内計	救急車搬入計
	時間外	時間内	時間外	時間内			
10月	274 (59)	26	85 (44)	38	359 (103)	64	167
11月	274 (51)	22	84 (53)	48	358 (104)	70	174
12月	332 (79)	26	108 (63)	39	440 (142)	65	207
1月	414 (80)	30	110 (70)	50	524 (150)	80	230
2月	272 (70)	21	84 (55)	30	356 (125)	51	176
3月	328 (78)	17	98 (64)	27	426 (142)	44	186
年度計	3,858 (819)	273	1,082 (622)	444	4,940 (1,441)	717	2,158

◎内視鏡検査等状況

(単位:人)

	上部消化管				下部消化管		ERCP 関連	合計
	診断的 内視鏡	止血術	粘膜切除 粘膜下層 剥離術	胃瘻造設術 食道拡張術 異物除去他	診断的 内視鏡	治療内視鏡 ポリペクトミー他		
10月	222	11	4	2	98	34	18	389
11月	226	8	2	2	72	35	15	360
12月	162	10	5	3	46	18	19	263
1月	130	9	4	4	41	21	14	223
2月	141	10	3	1	49	21	7	232
3月	153	7	3	3	49	12	14	241
年度計	2,294	113	38	32	911	255	169	3,812

◎手術実施状況

(単位:人)

区分	全身麻酔					腰椎麻酔					局所麻酔						合計	
	外	泌	皮	整	計	外	泌	皮	整	計	外	泌	眼	皮	内	整		計
10月	13			16	29				10	10	2		22			4	28	67
11月	10			24	34				12	12			24			7	31	77
12月	12			27	39				11	11	2		15			3	20	70
1月	12			17	29				12	12	2		15			8	25	66
2月	16			20	36				10	10	1		16			5	22	68
3月	11			19	30				7	7	1		12			7	20	57
年度計	154	0	0	205	359	3	0	0	109	112	18	0	245	0	0	66	329	800

◎心臓カテーテル等実施状況

(単位:人)

区分	心臓カテーテル検査			冠動脈カテーテル手術 (心臓カテ再掲)			ペース メーカー 移植術	ペース メーカー 交換術	下肢動脈 カテーテル手術	補助循環装置 (IABP, PCPS)	合計
	予定	緊急	計	予定	緊急	計					
10月	25	5	30	5	4	9	3	0	4	2	37
11月	31	6	37	7	5	12	4	1	2	2	44
12月	27	7	34	5	5	10	4	0	0	1	38
1月	28	4	32	5	3	8	3	0	2	1	37
2月	30	6	36	8	6	14	9	0	0	2	45
3月	27	9	36	6	6	12	2	0	0	3	38
年度計	313	63	376	67	45	112	39	7	9	18	431

栗原市立栗原中央病院

〒987-2205 宮城県栗原市築館宮野中央三丁目1番地1

栗原市立栗原中央病院(代表) TEL: 0228-21-5330 FAX: 0228-21-5350

<http://www.kurihara-central-hp.jp/>

地域医療連携室(直通) TEL: 0228-21-5335 FAX: 0228-21-5336

- 編集後記 -

新年号「令和」。それぞれ色々な思いで新時代を迎えたことと思います。当院も新しいスタッフと共により良い医療の提供を目指し頑張っていきたいと思っています。